

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計(    ) <input type="checkbox"/> 企業会計(    )		財務会計上の短縮番号	892
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5051	1	1	担当部課名    市民生活部観光・ふれあい課 担当課長名    岸上 孝志

## 1 事務事業の概要

施策名	国際交流と地域交流の推進
第1期実施計画の事業名	青少年国際交流事業
財務会計上の事業名	青少年国際交流事業
事業の対象【誰(何)を】	池田市民である中学生から高校生までの学生
事業の手段【どうする(させる)ことで】	夏休みに姉妹都市(ローンセストン市)及びに友好都市(蘇州市)に派遣
事業の目的【どのような結果を得るか】	青少年の国際感覚の育成、姉妹・友好都市との交流継続及び活発化
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和60年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成 22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	姉妹都市への派遣対象者を、25歳以下から高校生までに引き下げ。これによりプログラムに高校訪問を盛り込むなど、英語学習の機会の充実化を図ることができるようになった。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度(決算)		22年度(決算)		23年度(決算)		24年度(予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	434		632		757		759		119.8%
人件費(人・千円)	0.30人	1,880	0.30人	1,830	0.30人	1,840	0.30人	1,800	100.5%	
内訳	正職員	0.20人	1,640	0.20人	1,600	0.20人	1,600	0.20人	1,560	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.10人	240	0.10人	230	0.10人	240	0.10人	240	104.3%
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	2,314		2,462		2,597		2,559		105.5%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	2,314		2,462		2,597		2,559		105.5%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	青少年派遣	人	6	7	10	8	9
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 姉妹・友好都市との交流継続及び今後の国際化や民間交流を担う青少年育成のため必要不可欠な事業である。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 姉妹・友好都市との交流事業の一環であり、市内に対応できる団体が無いため。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
応募も多数あり、青少年の国際感覚の滋養に貢献すべく、引き続き実施すべき。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( )			<input type="checkbox"/> 企業会計( )	財務会計上の短縮番号 885
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5052	1	1	担当部課名	市民生活部観光・ふれあい課
				担当課長名	岸上 孝志

1 事務事業の概要

施策名	国際交流と地域交流の推進
第1期実施計画の事業名	国際交流推進事業
財務会計上の事業名	国際交流推進事業
事業の対象【誰(何)を】	池田市の国際交流事業
事業の手段【どうする(させる)ことで】	池田市都市提携委員会へ補助金を交付し、その予算内で国際交流事業を行う。
事業の目的【どのような結果を得るか】	姉妹都市・友好都市との効率的で柔軟な交流事業の実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	補助額の精査。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市交流団体補助金交付要綱、池田市都市提携委員会規約

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)		3,300		2,500		3,000		
内 訳	人 件 費 (人・千円)	1.30人	4,810	1.30人	4,660	1.30人	4,760	1.30人	4,670	102.1%
	正職員	0.30人	2,460	0.30人	2,400	0.30人	2,400	0.30人	2,340	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.90人	2,160	0.90人	2,070	0.90人	2,160	0.90人	2,160	104.3%
	アルバイト	0.10人	190	0.10人	190	0.10人	200	0.10人	170	105.3%
	支 出 合 計 A		8,110		7,160		7,760		7,070	108.4%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		8,110		7,160		7,760		7,070	108.4%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交流事業	回	22	42	24	9	20
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	国際交流団体連絡会の開催	回	1	1	0	1	1
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 昨今の国家間の情勢により、友好都市からの訪日が増加したことによる件数減。姉妹都市とは45周年事業をし、青少年派遣は地道に続いており、交流の評価は件数には表れるものではない。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 姉妹都市交流・国際交流は特に突発的な事例が多く、また支出内容が細かく多様であるため、市の予算では対応が困難であるが、池田市都市提携委員会が補助金により交流を担うことで、対応が可能になっている。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 地道な交流に基づいた友好関係を維持していくことが重要。	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
---	---------------------------

## 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		財務会計上の短縮番号
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5053	1	担当部課名	市民生活部観光・ふれあい課	
			担当課長名	岸上 孝志	

### 1 事務事業の概要

施策名	国際交流と地域交流の推進
第1期実施計画の事業名	多文化共生事業
財務会計上の事業名	多文化共生事業
事業の対象【誰(何)を】	在住外国人
事業の手段【どうする(させる)ことで】	行政サービスを外国人住民にも同様に提供するためのサポートをする
事業の目的【どのような結果を得るか】	池田市民として日本人市民と共に地域になじみ、生活できるような環境をつくる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成20年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	通訳ボランティア制度を実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

### 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		265	460	404	880	87.8%			
内 訳	人 件 費 (人・千円)	0.00人	0	0.00人	0	0.15人	1,200	0.15人	1,170	-
	正職員		0	0	0	0.15人	1,200	0.15人	1,170	-
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付短時間勤務職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	アルバイト		0	0	0	0	0	0	0	-
	支 出 合 計 <b>A</b>	265	460	1,604	2,050	348.7%				
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 <b>B</b>									-
	その他財源									-
	一般財源	265	460	1,604	2,050	348.7%				
	受益者負担率 <b>B ÷ A</b>									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	多言語版生活ガイドの発行	回	1	1	1	1
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	行政関連文書の翻訳	回		7	4	4	5
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	通訳ボランティア派遣	回		54	19	40	60
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

### 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	通訳ボランティアの利用件数が減少した。外国人市民に直接制度の情報が届くよう、周知方法の見直し、また活用しやすいよう制度の見直しが必要。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	アウトソーシングできる団体が市内に存在しない。

### 4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
ボランティアの力を活用して行政サービスを向上させられるよう工夫すること。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業					
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( )			<input type="checkbox"/> 企業会計( )		財務会計上の短縮番号 872
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5054	1	1	担当部課名	市民生活部観光・ふれあい課	
				担当課長名	岸上 孝志	

1 事務事業の概要

施策名	国際交流と地域交流の推進	
第1期実施計画の事業名	地域間交流事業	
財務会計上の事業名	地域間交流推進事業	
事業の対象【誰(何)を】	旧池田町を含む全国池田町及び鳥取市との交流	
事業の手段【どうする(させる)ことで】	池田市地域交流協議会へ補助金を交付し、その範囲で地域交流事業(交流助成など)を行う。	
事業の目的【どのような結果を得るか】	かつての1市6町による全国池田及び姉妹都市縁組を行っていた鳥取市青谷町との民間交流をサポートする	
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)	
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成 22年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
※見直し内容を記入	補助金の精査	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度	
※根拠となる法令の条項までを記入		

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度(決算)		22年度(決算)		23年度(決算)		24年度(予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	400		100		100		100		100.0%
人件費(人・千円)	0.20人	1,640	0.20人	1,600	0.10人	800	0.10人	780	50.0%	
内訳	正職員	0.20人	1,640	0.20人	1,600	0.10人	800	0.10人	780	50.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	2,040		1,700		900		880		52.9%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	2,040		1,700		900		880		52.9%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内容	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(予定)	目標値(H26)
				(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交流事業	件	6
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 全国池田サミット終了や、青谷町の鳥取市合併にも関わらず、これまでに培われた民間交流は継続しており、これらの支援策は今後も必要である。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 地域の交流という趣旨を鑑みて。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 年々交流件数が少なくなり、交流助成も例年限られた団体のみとなっている。今後の状況を見据えた上で、今後の事業の必要性を検討する必要がある。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
--	--------------------------